

教科書編集部便り

過去から現在へ、そして未来へ続く教科書の姿

昭和五十年年度版の教科書を通勤・帰宅途中の電車の中で読んでいます。ご経験豊富な先生方にとっては懐かしくお感じになられる「フシダカバチの秘密」や「ラストコー洞窟の壁画」、また、現行版まで継続されている「少年の日の思い出」「走れメロス」などが掲載されています。作品・文章以外に、学習のてびきや、活動教材などにも目を向けてみますと、「何を学ぶか」が明確な言葉で示されていました。ところで、昭和五十年年度版の二年生教材「サーカスの馬」の読書感想文を書く教材のてびきの中に、「構成や表現の優れているところ、疑問に思うところをとらえる」とあります。これを読んだとき、三月に告示された「新しい学習指導要領」の指導事項を思い出しました。「新しい学習指導要領」では、文章の構成や展開に注意して「自分の考えを述べる・まとめる」ということに重点のつが置かれています。「サーカスの馬」の教材のてびきは、過去の指導要領に沿ったものでありながら、「新しい学習指導要領」の重点の一つと内容的に合致していると思えました。

学習指導要領は改訂を繰り返します。そして、教科書編集も、学習指導要領に沿って、指導事項の重要なポイントを押さえながら進められていきます。教室や生徒を取り巻く環境は刻々と変化しており、昔の指導内容がすべて現在に通用するものではありません。しかし、これからの教科書に必要なことは、過去から続く学習をふまえて、これからも続く大切なことが何であるかを考え、その時代の生徒たちの目線にあった教材を示していくことではないか、と考えています。

「言語教育振興財団」研究助成金 一般公募

言語教育（国語教育・外国語教育等）の充実・発展を図るために、優れた研究開発を行う団体又は個人に対して助成します。

◇助成内容

- ①言語教育の内容・方法に関するもの（教育内容・方法部門）
- ②言語教育教材の質的向上に関するもの（教材部門）
- ③教育機器を利用した言語教育の在り方に関するもの（教育機器部門）

◇研究期間

平成二十二年四月～二十二年三月（原則二年間）

◇応募資格

言語教育（国語、外国語、日本語等）に関して研究開発を行う教員
教育開発を行う小・中・高等学校・大学・教育研究団体

◇助成件数及び金額

助成件数は八十件まで。助成金額は一件につき二十万～五十万円

◇応募方法・締め切り

- ・所定の申請用紙に記入の上、研究開発活動についての企画書又は実施した実践報告書等の参考書類を添えて、平成二十二年十二月二十五日（木）必着で、当財団事務局に郵送。
- ・申請用紙を希望される方は、直接又は返信用封筒を同封の上、当財団事務局までお申し込みください。
- ・この応募要項については、都道府県教育委員会等推薦の場合も同様に扱います。

◇決定・発表

当財団「選考委員会」にて選考を行い、選考結果を平成二十二年二月末までに通知。平成二十二年三月末に銀行振り込みで交付します。

◇問い合わせ先

財団法人「言語教育振興財団」事務局
〒一四一・〇〇二一 東京都品川区上大崎二・十九・九
TEL 〇三（三四九三）七三四〇
FAX 〇三（三四九三）二二七四

移行期間の資料

編集部では現在、平成二十四年度から使用の新版教科書の編集と、来年度からの移行期間に活用していただける資料の作成に取り組んでいます。この資料は、「新しい学習指導要領」に沿って、ご指導を先行実施される先生方のための「移行期間のための年間指導計画資料」です。「新しい学習指導要領」へスムーズに移行できるように、先生方に活用していただける資料作成に努めてまいります。

※「移行期間のための年間指導計画資料」は、二学期中の配布を予定しております。弊社ホームページ「光村チャンネル」にもあわせてアップする予定です。

お知らせ

光村「国語デジタル教科書」中学校版 実践活用ガイド完成のお知らせ

「国語デジタル教科書」の基本的な使い方から、活用のポイントや実践事例、よく寄せられるご質問などを二冊にまとめた「実践活用ガイド」ができました。「話す・聞く」「古典」の各編二教材ずつの実践と、人気の高い資料や簡単な機器の設置についてなど、充実した内容となっております。

無料配布中ですので、左記ホームページ「光村チャンネル」内「デジタル教材」コーナーよりお申し込みください。

<http://www.mitsumura-tosho.co.jp/digital/>

研究会のご案内

平成二十年度愛知県東海市教育実践総合発表会

開催日 平成二十年十二月六日（木）～二十日（木）

会場 愛知県東海市の小学校十二校・中学校六校

テーマ 「x」なる授業改革に挑む

中学校区ごとのテーマを切り口に、子どもたちを見つめ、教材をひもとき、よりよい授業を築き上げようとする教育実践発表会です。詳しい内容、参加申し込みについては、左記までお問い合わせください。

連絡先 東海市教育委員会 学校教育課

TEL 〇五二（六〇三）二二二一

E-mail gakkyou@city.tokai.jp

<http://www.city.tokai.aichi.jp/kyouiku/kyouikuhnm1>

広報部便り

今号の特集テーマ「話し合い活動」は、現場の先生方から、扱いが難しいとの声をお聞きすることがあります。そこで、本誌では、「話し合い活動」の手だてや工夫がたくさん盛り込まれた事例をご紹介します。弊社の国語教科書では、十月に「話し合い活動」の教材を位置づけています。日常的に他者と相互に思考を深めたりまとめたりしながら解決していく能力の育成のために、本誌をヒントにしたいだければ幸いです。

ご意見・ご感想、取り上げてほしいテーマなどがありましたら、ぜひ広報部までお寄せください。お待ちしております。

FAX 〇三（三四九三）五四八三

E-mail koho@mitsumura-tosho.co.jp

